

令和6年度
札幌市特別職報酬等審議会
答申書手交式

議 事 録

日 時：2024年12月11日（水）午前11時00分開会
場 所：札幌市役所本庁舎 10階 市長会議室

1. 開 会

○事務局（保木職員部長） 定刻となりましたので、ただいまから、札幌市特別職報酬等審議会答申書の手交を行います。

2. 手 交

○事務局（保木職員部長） それでは、岸本会長から市長へ、答申書の手交をお願いいたします。

〔答申書の手交〕

3. 概要説明

○岸本会長 それでは、答申の概要につきましてご説明申し上げます。

この度の審議会では、市議会議員の報酬や市長・副市長の給料等につきまして、去る11月8日に諮問をいただきまして、同日、審議を行いました。

審議に当たりましては、一般職職員の給与改定率との均衡や他の政令指定都市の報酬・給料の状況など、様々な観点から検討を行った上で、総合的、客観的に議論を行いました。

その結果、答申書の冒頭にも記載しましたとおり、「市議会議員の報酬、市長・副市長の給料は、据え置くことが適当である」との結論に至りました。

その他、審議の中で出てきました様々な意見を、「2 審議会での主な意見」として記載いたしましたので、ご報告させていただきます。

以上でございます。

4. 市長挨拶

○秋元市長 ありがとうございます。

岸本会長をはじめ、委員の皆様方におかれましては、お忙しい中にもかかわらず、熱心にご議論をいただきまして、本当にありがとうございます。

今、お話をいただきましたように、審議における主なご意見についても明らかにしていただきました。議論の透明性の確保にもご尽力いただきましたことに感謝を申し上げます。

今回いただきました答申、それからご意見につきましては、しっかり受け止め、尊重さ

せていただきたいと思っております。

この度は、ありがとうございました。

5. 閉 会

○事務局（保木職員部長） 以上で、札幌市特別職報酬等審議会答申書の手交を終了いたします。

以 上